

クリマトレンド

最高の要求にこたえるシステム



省エネやエネルギー効率、セキュリティ、柔軟な生産可能性 – 今日、窓に対する要求はまだまだかつてないほど多様化しています。

ライツのクリマトレンドシステムは、木製フレームとアルミクラッドフレームの両方を柔軟かつ経済的に生産できます。木材厚IV68からIV106まで利用できる構造で、断熱性、遮音性、安全性の面でも抜群の将来性を備えています。

メリット

- 標準化したシステム部材
- ツールコストの削減
- 将来性を備えた技術ソリューション

特長

- 木製フレーム・アルミクラッドフレームの両方に対応
- フレームシール加工、雨水排水、傾斜面段欠き
- IV78 (80)、IV90 (92)、IV106、IV68の木材厚に対応
- すべての従来機で生産可能
- 生産コンセプトの調整・実証



Uw値 **0.76** W/(m²K)

木材厚 IV90の最大熱貫流率



導入によるメリット ...



柔軟性

モジュラーシステム設計

- 木製フレームとアルミクラッドフレーム共用
- IV68からIV106までの木材厚に対応
- 汎用機からCNCスルーフィード機まですべての機械で製造可能



信頼性

水密性、侵入保護、風荷重試験済み

- 外気に触れるところから密閉部分までの距離を32 mm増やし、防水性が向上
- 厚みを増した木材IV68, IV78(80), IV90(92), IV106とGP13 mmのヒンジが安全性を向上



持続可能性

断熱性と遮音性

- IV78は最大40 mmの3重ガラスが標準使用可能
- IV90は最大52 mmの複層ガラス使用可能
- 木材厚IV90の熱貫流率は最大Uw 0,76 W/(m²K)

クリマトレンド：
機能性、
将来性、
試験済み！

